



「骨寺通信」

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市巖美町若神子241-2 骨寺村荘園交流館内
TEL&FAX 0191(33)5022

第59号

新年 賀 謹言

明けまして
おめでとうござい
ます
新しい一年
皆様にと
って
素晴らしい
素晴らしき
年になり
ますよう
に
お願いいた
します

今年もよろしく
お願いいたします



骨寺村荘園 中尊寺 米納め



骨寺村荘園行事のトリを飾る「骨寺村荘園 中尊寺米納め」が、12月9日(日)開催されました。前日から降り続いた大雪で、今年も銀世界の中での行進となり、過去最多、総勢86名の参加者が約4キロの道のりを踏破しました。厳寒の骨寺村荘園にホラ貝が鳴り響き、一行は駒形根神社を立、本寺川沿いを肅々と進み慈恵塚拝殿を目指します。やがて、参加者の額には汗が滲み、奉納米の担ぎ手からは湯気が立ち上るほど。拝殿においては大長寿院菅原光中住職の読経を頂き、その後バス

骨寺村荘園行事のトリを飾る「骨寺村荘園 中尊寺米納め」が、12月9日(日)開催されました。前日から降り続いた大雪で、今年も銀世界の中での行進となり、過去最多、総勢86名の参加者が約4キロの道のりを踏破しました。厳寒の骨寺村荘園にホラ貝が鳴り響き、一行は駒形根神社を立、本寺川沿いを肅々と進み慈恵塚拝殿を目指します。やがて、参加者の額には汗が滲み、奉納米の担ぎ手からは湯気が立ち上るほど。拝殿においては大長寿院菅原光中住職の読経を頂き、その後バス



にて平泉駅まで移動、さらに徒歩にて中尊寺へと行進は進み、月見坂を登り出発から3時間かかりで経蔵に到着しました。厳かなる奉納式に臨む皆さんの表情は、凛とした中にも達成感に満ち溢れ、この行事の成功を物語っていました。参加された荘園米オーナー、地元の方々、大学生、本中生、関係機関の方、本当にありがとうございました。

**交流館展示棟の
内部工事が
スタートしました**
4月のオープンを
目指しています
交流館の新篇章に
ご期待下さい

学びの里 第4回 正月飾りづくり体験



若神子亭主催の第4回学びの里事業、「正月飾りづくり体験」が、12月26日(水)、古田家を会場に開催されました。今回の参加者は16名。佐々木源輔さん千代子さんご夫妻を講師に迎え、和やかな空気の中にも真剣な眼差しで、それぞれに自分オリジナルのしめ飾りを作り上げました。今回使用した材料は、稲わらや南天の実など、そのほとんどが本寺産!。そのこだわりに参加者の皆さんも感激していました。伝統文化の継承、今回のように楽しみながら受け継いで行けるのなら、案外難しいことではないのかもしれないですね♪笑顔と手にした締め飾りが、充実した師走の一日の証でした。

今年の冬は...



昨年よりも寒さ厳しく
降雪量・積雪量ともに多めに思います。
本寺にお越しのみなさん
白崖を過ぎて来ると
その景色が一変する様
まるで別世界にきた錯覚に陥るかもしれません
本寺は一年で一番厳しい季節を
迎えています